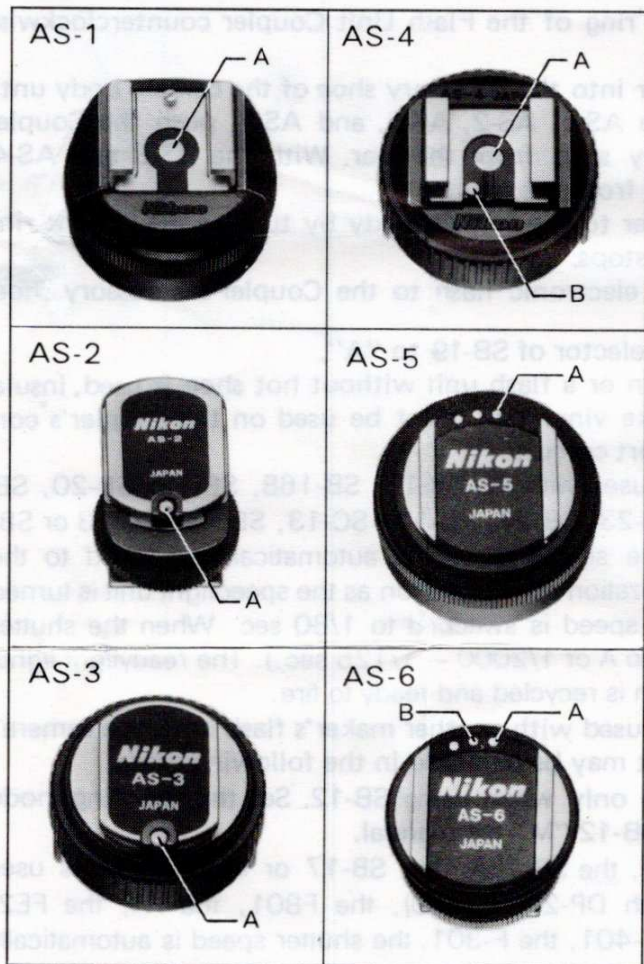


## ガンカプラー-AS-1・2・3・4・5・6



A. ホット接点  
Hot shoe contact  
B. レディライト接点  
Readylight contact

ニコンのガンカプラーは、カメラのアクセサリシューと、スピードライトのカメラへの取り付け部の形状が異なる場合に使用するアクセサリです。ガンカプラーを用いることにより、カメラにスピードライトを取り付け・固定して、コードレスで（シンクロコードを使用することなしに）使用できるようになります。なお、ガンカプラーは、組み合わせるカメラとスピードライトにより、種類が異なります。

### 取り付け方

1. ガンカプラーのロックリングを左（反時計方向、上部より見て）へ回しておきます。
2. 次にカメラのアクセサリシューにガンカプラーを止まるまで十分に差し込みます。このとき、AS-1・2・5・6はシューの後方より、AS-3・4では前方より差し込みます。
3. ロックリングを右に十分回してカメラのシューに確実に取り付けます。
4. 最後に使用するスピードライトをガンカプラー上部のアクセサリシューに差し込んで固定します。

- ★ 1. SB-19のカメラセレクトターはA側で使用します。ホットシューが付いていないフラッシュガンやスピードライトをご使用になるときは、ショートを避けるために、ガンカプラーの接点にビニールテープなどを貼って絶縁してください。
- ★ 2. SB-15・16B・19・20・21B・22・23・24、あるいはセンサーリモートコードSC-13を併用してSB-11・14・140を使用した場合は、スピードライトの電源スイッチをONにすると同時に、F3カメラのシャッタースピードが自動的に切替わり（A（オート）及び1/2000～1/125秒にセットしてある場合、1/80秒に切替わり）、充電が完了すると、カメラのレディライトが点灯します。他社製スピードライトを使用しますと、回路を破損する場合がありますのでご注意ください。
- ★ 3. SB-12使用の場合はマニュアル撮影のみ。SB-12のAM切替スイッチはM（マニュアル）側で使用します。
- ★ 4. F4（DP-20、DA-20付き）、F-801・FA・FE2・F-501・F-401・F-301カメラを使用した場合は、SB-12・SB-16A・SB-17・SB-21Aの電源スイッチをONにすると同時にシャッタースピードが同調スピードへ切替わります。F4（DW-20、DW-21付き）カメラのスピードライト撮影では、TTL調光コードSC-24が必要です。

	カメラ	スピードライト	備考
AS-1	ニコン F2 シリーズ	ニコンスピードライト SB15・16B・19・20・21B・22・23・24 (その他のJIS規格の脚部を持つ スピードライト)	★ 1
AS-2	ニコンF4(DP-20, DA-20付)、 F-801・FA・FE2・New FM2・ F-501・F-401・F-301 (その他のJIS規格のホットシューを持つカメラ)	ニコンスピードライト SB-7	
AS-3	ニコン F3 シリーズ	ニコンスピードライト SB-7	
AS-4	ニコン F3 シリーズ	ニコンスピードライト SB-15・16B・19・20・21B・22・23・24 (その他のJIS規格の脚部を持つ スピードライト)	★ 1 ★ 2
AS-5	ニコン F2 シリーズ	ニコンスピードライト SB-12・16A・17・21A	★ 3
AS-6	ニコンF4(DP-20, DA-20付)、 F-801・FA・FE2・New FM2・ F-501・F-401・F-301 (その他のJIS規格のホットシューを持つカメラ)	ニコンスピードライト SB-12・16A・17・21A	★ 3 ★ 4